

## 第51回（令和3年度）厚生労働統計地区別講習会 実施要領

1. 主 催 一般財団法人 厚生労働統計協会

2. 後 援 厚生労働省

3. 目 的

厚生労働統計の普及啓発を行い、その浸透により厚生労働統計の充実と進展に寄与することを目的とする。

4. 受講対象者

都道府県、指定都市、中核市、市区町村、保健所及び福祉事務所等に勤務する職員。

5. 講義形式、講義内容及び教材

(1) 講義形式

地区別講習会は、全国7カ所で集合形式により実施していたが、本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、厚生労働統計協会HP（以下「協会HP」という）から講義動画を受講対象者に配信する方式に変更し実施する。

(2) 講義内容

厚生労働統計を例とし、統計調査の企画、記述統計についての基礎的事項、標本設計、データの見方等について初級者向きに解説する。

(3) 教 材

① 厚生統計テキストブック（第7版）

② 第51回（令和3年度）厚生労働統計地区別講習会補助資料

6. 講 師

厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）職員

7. 受講料等

(1) 受講料 無料

(2) 教 材 無料配布

8. 受講予定者数 260名程度（各都道府県、指定都市及び中核市より2名程度）

9. 受講申込

協会から都道府県、指定都市及び中核市あてに開催通知を送付する。受講希望者は協会HPの受講者専用ページより10月15日（金）までに申し込まれたい。

10. 講義時間と講義日程

- (1) 講義時間は予定表（3頁）のとおり。
- (2) 講義日程は、令和3年11月～12月の2ヶ月間、動画を配信する。

講義時間予定表

講義時間	講義科目	講義内容
40分程度 (10～15分に 区切った動画 を配信)	統計と統計調査、統計制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計とは何か</li> <li>・統計ができるまで</li> <li>・統計制度の概要</li> <li>・統計法</li> <li>・統計調査員</li> </ul>
90分程度 (10～15分に 区切った動画 を配信)	記述統計と標本設計の基礎、データの見方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計グラフの考え方</li> <li>・棒グラフと折れ線グラフ</li> <li>・帯グラフと円グラフ</li> <li>・平均値、中央値、最頻値</li> <li>・ヒストグラム</li> <li>・標本設計の考え方</li> <li>・標本誤差と非標本誤差</li> <li>・クロス集計</li> <li>・厚労統計の使い方の例</li> </ul>